

製品名: PI3 キナーゼ p85 α ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21617**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:84kD;Observed MW:84kD

抗原情報

遺伝子名	PIK3R1
別名	PIK3R1;GRB1;Phosphatidylinositol 3-kinase regulatory subunit alpha;PI3-kinase regulatory subunit alpha;PI3K regulatory subunit alpha;PtdIns-3-kinase regulatory subunit alpha;Phosphatidylinositol 3-kinase 85 kDa regulatory subunit alpha;PI3-kinase subunit p85-alpha;PtdIns-3-kinase regulatory subunit p85-alpha
遺伝子 ID	5295.0
SwissProt ID	P27986
免疫原	ヒト PI3 キナーゼ p85 アルファの合成ペプチド

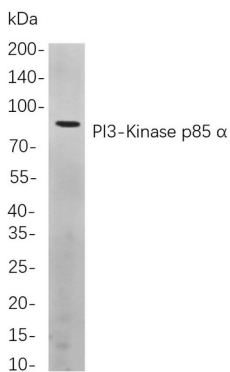
背景

細胞局在: 核、細胞質、シスゴルジ体、細胞質、細胞膜、細胞間接合部、ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼ複合体、ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼ複合体、クラス IA、膜、核周縁小胞体膜。ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼは、ホスファチジルイノシトールのイノシトール環の 3'位をリン酸化します。この酵素は、110 kD の触媒サブユニットと、85、55、または 50 kD のいずれかの調節サブユニットで構成されています。この遺伝子は、85 kD の調節サブユニットをコードしています。ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼは、インスリンの代謝作用において重要な役割を果たしており、この遺伝子の変異はインスリン抵抗性と関連付けられています。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする 4 つの転写産物バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2011 年 6 月]

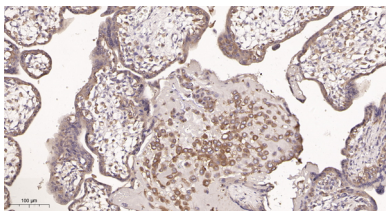
研究分野

-

画像データ



PI3 キナーゼ p85 α ウサギ mAb を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト胎盤組織の免疫組織化学分析。1、PI3-キナーゼ p85 α ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈した (4°C、一晚)。2、抗体の回復には EDTA pH 9.0 を使用した (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、30 分)。